

新入生の皆さんへ

藤田中学校 校長 宮本晋一

やわらかな春の光が降り注ぐ今日の良き日 藤田学区の連合町内会長さんをはじめ、ご来賓の皆様のご臨席と保護者の皆様のご参列をいただき、令和6年度の入学式を挙行できますこと、厚く御礼申し上げます。

さて118名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんの入学を教職員、在校生一同心より歓迎いたします。

皆さんは、数週間前まで小学校6年生であり、学校のリーダーとして活躍してきました。ぜひ、小学校で培ってきた力を、大きく花開かせてください。そして今日からは藤田中学校の伝統と校風を受け継ぎ、3年間生活することになります。

藤田中学校の特色は、生徒会活動、学校行事など、何にでも協力して一生懸命に取り組み、誰もがチャレンジする気持ちを持っていることです。

中学校は小学校と違い、3年後には自分の道を進まなければなりません。「自分は中学校で何をしたいのか、どんな姿になりたいのか」という思いをもち、将来を見すえながら、学習、部活動、様々な学校行事を通して成長してください。

また、「自分はどう考えるのか」あらゆる場面で、自分の考えを伝えてください。言葉にすることで、コミュニケーションが深まり、人とのつながりが強くなります。自分を相手に示すことは、自分を理解してもらい、

相手を理解する大切な行動にもなります。

藤田中学校の校訓は「自主・自立」です。これが教室の前に掛けられ、いつでも見えるようになっています。自主・自立とは、「自分で考え、自分で決めて、進んで動く」ことです。先生からの指示を待つのではなく、自分で考え、実行していくことで何事にも前向きな生活につながっていきます。

しかし、いつもうまくいくとも限りません、頑張ろうとすればするほど、うまくいかなかったり、壁にぶつかって悩むこともあります。自分だけでは解決できない時は、友だち、先生、家族に相談するということも忘れないでください。

中学校時代は大人に成長するための大切な学びの時期、人とのかかわり方を学ぶ時期でもあります。自分の良さを輝かせながら、充実した学校生活を送って欲しいです。

保護者の皆様、本日はお子様のご入学、誠におめでとうございます。中学校の新しい制服に身を包み、緊張した表情で入学する姿を見て、感慨ひとしおのことと存じます。今後はお子様一人ひとりが成長していくために、学校とご家庭がしっかり連携し、地域の方々のご支援をいただきながら、教育を推進してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

それでは、新入生の皆さんの限りない可能性と成長を願い、入学式のあいさつといたします。